

# Cisco Unified Communications Manager のサービス拒否の脆弱性

<b>Critical</b>	アドバイザーID : cisco-sa-20071017-cucm	<a href="#">CVE-2007-5537</a>
	初公開日 : 2007-10-17 16:00	<a href="#">5537</a>
	バージョン 1.0 : Final	<a href="#">CVE-2007-5538</a>
	CVSSスコア : <a href="#">10.0</a>	<a href="#">5538</a>
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) ( 以前の CallManager ) には、Denial of Service ( DoS; サービス拒否 ) につながる 2 つの脆弱性が含まれています。大量の UDP Session Initiation Protocol ( SIP; セッション開始プロトコル ) INVITE メッセージによって、カーネルパニックの原因となる CUCM システムでのリソース枯渇状態が発生する場合があります。CUCM Trivial File Transfer Protocol ( TFTP ) サービスにはバッファオーバーフローの脆弱性が含まれているため、サービス拒否の状態が発生したり、認証されていないリモート ユーザが任意のコードを実行できるようになったりする場合があります。これらの脆弱性に対する回避策はありません。

Cisco では、該当するお客様用に、これらの脆弱性に対応する無償ソフトウェアを提供しております。

このアドバイザーは [017-cucm](#) で掲示されます。

## 該当製品

### 修正済みソフトウェア

すべての Cisco Unified CallManager 5.0 バージョン、および 5.1(2) よりも前の Communications Manager 5.1 バージョンは、SIP INVITE UDP のサービス拒否および TFTP サービス オーバーフローの脆弱性に該当します。Cisco Unified Communications Manager version 5.1(2) は、SIP INVITE UDP のサービス拒否には該当しますが、TFTP サービス オーバーフローの脆弱性には該当しません。

注: Cisco Unified Communications Manager バージョン 6.0(1) には、出荷時点でこれらの脆弱性に対する修正が含まれています。

CUCM バージョン 5.x および 6.x が実行されているシステムの管理者は、CUCM 管理インターフェイスのメインページを表示することで、ソフトウェアバージョンを判別できます。ソフトウェアバージョンはまた Command Line Interface ( CLI ) によってコマンド `show version` アクティブを実行することによって判別することができます。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco Unified CallManager バージョン 3.x、4.0、4.1、Communications Manager 4.2 と 4.3、および Cisco CallManager Express は、これらの脆弱性には該当しません。他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.0	2007 年 10 月 17 日	初版リリース
-----------	------------------------	--------

### 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。